



凡 例

輪郭構造

- 滑落崖と側方壁
 - 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖
 - 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖
 - 冠頂が著しく開析された滑落崖
 - 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖
 - 開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置
 - 共通の冠頂をもち、互いに反対方向に向く滑落崖
 - 中・緩斜の流れ懸すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を量しない領域、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である
 - 後方壁、多重後壁等
- 移動体の輪郭・境界
 - 後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が不明瞭なし判定可能
 - 後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難
 - 斜面体の移動の初期状態または、滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
 - ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
 - 基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
 - 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
- 脚部線・前割地下限

内部構造

- 二次・小滑落崖、連続の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
- サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
- 移動体内の小尾根
- 幅の広い溝状凹地、亀裂
- 幅の狭い溝状凹地、亀裂
- 雁行亀裂
- 線状窪地・小谷底層、一は谷の出口または谷底の傾斜方向
- 池
- 水のない窪地
- 崩壊地の前線

移動方向等

移動体の主移動方向

- すべり
- クリープ(匍行)
- 流れ・押し出し
- 落石など
- 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
- 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向
- その他
- 通急線
- 活断層(地すべりを変位させている顕著な断層)
- 地層面および節理・断層の走向・傾斜

行政区画

索引図

酒田 (酒田)	大 沢 (新 庄)	羽前金山 (新 庄)
鶴岡	新 庄	
湯殿山 (村上)	月 山 (仙台)	尾花沢 (仙台)

()内は所属20万分1図の図名

山形県
1. 鮎川郡 2. 最上郡 3. 東田川郡 4. 新庄市

1:50,000 清 川

この地図は、国土地理院の許可を得て、同院発行の1:50,000地形図より作成したものである。(承認番号)昭57.総復 第2号

許可なく複製を禁ずる
(第一刷)株式会社 きもと 調製
(第二刷)内外地図株式会社 調製